

インド「よいとまけ」物語 30

2月14日 柴田先生を迎えに行く、インドの旅情物語です。



日の出



一直線、両端の丸いのは牛糞の山



菜の花畑



人を押しわけ通行



トマト売り



露天市場



畳、一畳位の店



インドの白タク。運転席も満杯



おっかないトラック



サウキビを積んだトラクター



神の化身・象。店で食物寄進



無理やり出てくるトラック

インドはなんと言ったらよいのでしょうか。特に道路事情はものすごい、としかいい用がありません。

人、自転車、最大乗車率4人のバイク、人力車、4輪押し車、乗用車、最大積載数20人の白タク、トラクター、トラック、牛、犬等々の中を走ります。特に街中は日本人の運転力では不可能です。

しかし、「ルールなき、マナー」があり、スムーズに流れます。バックミラーは畳み、もしくはありません。日本のように後・左右の脇見はしない、常に人生前向きの運転ですね。前向きだから事故も少なく安全です???